［9］大規模事故対策関係

［放射性物質事故対策］

1　県内の核燃料物質使用事業所の現状＜資料９－１＞

令和２年４月１日現在

事　業　所	所在地	用途等	種類
（公財）日本分析センター本部	千葉市	①使用（検査・分析） ②貯蔵	①プルトニウム、天然ウラン ②劣化ウラン、トリウム
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所	千葉市	使用（試験研究）	プルトニウム、低濃縮ウラン、ウラン233、天然ウラン、劣化ウラン、トリウム
ＪＮＣ石油化学（株）市原製造所（旧チッソ石油化学（株）五井工場）	市原市	貯蔵	劣化ウラン
（一財）電力中央研究所我孫子運営センター	我孫子市	貯蔵	プルトニウム、天然ウラン、トリウム
住友化学(株)千葉工場（旧住友化学工業（株）千葉工場）	袖ケ浦市	貯蔵	天然ウラン、劣化ウラン
日本メジフィジックス（株）千葉工場	袖ケ浦市	使用（放射性同位元素の輸送）	劣化ウラン（輸送に使用する遮蔽容器の素材の一部が劣化ウラン）
（株）藤井製作所　千葉工場	白井市	貯蔵	プルトニウム
富士フィルム富山化学（株）千葉工場（旧（株）第一ラジオアイソトープ研究所千葉事業所）	山武市	①使用（放射性同位元素の輸送） ②貯蔵	①劣化ウラン（輸送に使用する遮蔽容器の素材の一部が劣化ウラン） ②天然ウラン

2　県内の放射性同位元素等使用事業所の現状＜資料９－２＞

〈出典　原子力規制委員会ホームページ〉

令和４年３月31日現在

区分	医療機関			研究機関			教育機関			民間機関			その他機関			総数		
千葉県	許可	届出	計	許可	届出	計	許可	届出	計	許可	届出	計	許可	届出	計	許可	届出	計
	32	9	41	6	12	18	11	7	18	44	190	234	0	40	40	93	258	351

３　近隣地域の原子力施設等（原子力艦含む）の現状＜資料９－３＞

〈出典　茨城県地域防災計画〉

事業所名	所在地
日本原子力発電㈱ 東海発電所・東海第二発電所	茨城県那珂郡東海村
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所	茨城県那珂郡東海村
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所	茨城県那珂郡東海村
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 大洗研究所	茨城県東茨城郡大洗町 鉾田市
三菱原子燃料㈱	茨城県那珂郡東海村 那珂市
ニュークリア・デベロップメント㈱	茨城県那珂郡東海村
国立大学法人東京大学大学院 工学系研究科原子力専攻	茨城県那珂郡東海村
原子燃料工業㈱東海事業所	茨城県那珂郡東海村
日本核燃料開発㈱	茨城県東茨城郡大洗町
（公財）核物質管理センター東海保障措置センター	茨城県那珂郡東海村

〈出典　神奈川県地域防災計画〉

事業所名	所在地
㈱グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン	神奈川県横須賀市
東芝エネルギーシステム㈱原子力技術研究所	神奈川県川崎市

〈出典　神奈川県ホームページ〉

横須賀は、佐世保（長崎県）、ホワイトビーチ（沖縄県）とともに、我が国における米原子力軍艦の寄港地となっています。

[海上災害]

１　一般財団法人海上災害防止センター保有船舶及び保有資材一覧表＜資料９－４＞

表１　保有船舶（資材等）一覧表

船　名	総トン 長さ 馬力	速力	喫水	航行区域	保有資材				消火設備			備　　考
					オイルフェンス			油処理剤	放水銃	消火用	粉末放射量	
					名　称	水面上高さｍ	長　さ ｍ	(ﾘｯﾄﾙ)	(ﾘｯﾄﾙ／分／基)	泡原液	(kg／秒／基) 薬剤保有量	
おおたき	199.00				(1) B型固形式ＥＰ－300S	0.3	40		18,000 ﾘｯﾄﾙ／分×１		40kg	消防船
090-3022-2771	36.32	15.28	2.835m	沿海				－	4,000 ﾘｯﾄﾙ／分×１	22,000 ﾘｯﾄﾙ	5,100kg	放水銃泡水兼用
	1,800×2				(2) B型充気式		400		3,000 ﾘｯﾄﾙ／分×１			油処理剤散布装置（360 ﾘｯﾄﾙ／分×2)
きよたき	263.00				(1) B型固形式ＥＰ－300S	0.3	20		18,000 ﾘｯﾄﾙ／分×１		40kg	消防船
090-3023-6053	90.00	16.00	3.00 ｍ	沿海				－	4,000 ﾘｯﾄﾙ／分×１	22,000 ﾘｯﾄﾙ	5,100Kg	放水銃泡水兼用
	1,800×2				(2) B型充気式		400		1,800 ﾘｯﾄﾙ／分×２			油処理剤散布装置（K-4A 型×1)

表２　油防除資材一覧表

資材名 場所	油回収装置	油吸着材 kg	油処理剤 ﾘｯﾄﾙ	オイルフェンス ｍ
千葉中央埠頭 ［テント倉庫Ｄ棟］	－	3,230	8,018	2,000（B 型）
横須賀市横須賀新港	2	3,202	8,020	3,000（B 型）
センター千葉基地（北／南）	小型油回収装置(ﾌｫｲﾚｯｸｽﾐﾆｽｷﾏｰ×１基:回収能力　約30KL/h)、TDS250OLPスキマー×１基:回収能力　約130KL/h、可搬式一時貯蔵ﾀﾝｸ、中型ﾂｲﾝﾉｽﾞﾙ消火装置×１基、その他保護具検知器(防護服、空気呼吸器、可燃性／有害ｶﾞｽ検知器、防毒ﾏｽｸ及び各種吸収缶)、海水等ｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ資機材、ｹﾞﾙ化剤・吸収性ﾎﾟﾘﾏｰ等海上災害対応用資機材一式保有			

2　（株）ダイトーコーポレーション千葉支店保有船舶及び保有資機材一覧表　＜資料９―５＞

船名 船舶電話	総トン数 長さ 馬力	速力	航行 区域	保有資器材 オイルフェンス 名称	水面上高さm	長さm	油処理剤 リットル	油吸着マットkg	展張速度 m／分	巻揚装置	消火設備 放水銃泡水兼用 (ﾘｯﾄﾙ／分／基)	消火用泡原液 ﾘｯﾄﾙ	粉末放射量 (kg/秒/基) 薬剤保有量	備考
と き わ 090-3022-7885	175.00 29.03 1,550×2	14.0	平水	ｶﾅｴ産業 ﾀﾃ型 (B)	0.3	300	2,000	101	45	なし	6,000 ×1 3,000 ×2	9,000	35 2,000	消防曳船 放水銃泡水兼用
さきもり１号 090-3023-7553	173.00 29.03 1,550×2	14.0	平水	同上	0.3	300	2,000	101	45	同上	6,000 ×1 3,000 ×2	10,000	35 2,000	同上
ほ く と 090-3023-46584	179.00 32.25 1,800×2	14.0	平水	同上	0.3	300	2,000	101	45	同上	12,000 ×1	11,000	35 2,000	同上
の じ ま 090-2241-9955	24.00 19.95 450×2	19.0	平水	―	―	―	―	95	―	同上	3,000×1	―		交通艇兼作業船
か い ほ う 090-3022-7945	19.00 18.10 812×2	15.0	平水	ｶﾅｴ産業 ﾀﾃ型 (B)	0.3	300	600	95	50	同上	3,000×2	600		ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張兼作業船
あくあまりん 090-3022-3572	19.00 18.20 420×2	17.0	平水	―	―	―	―	95	―	同上	3,000 ×1	―		同上
ひまわり 090-3025-7652	18.00 15.97 520×2	21.0	沿海	―	―	―	―	51	―	同上	2,000 ×1	―		同上
どりーむ 090-3022-5723	17.00 16.50 360×2	21.0	沿海	―	―	―	―	―	―	同上	―	―		同上
つるしげ丸	17.00 17.05 575×2	18.0	沿海	―	―	―	―	51	―	同上	1,000 ×1	200		同上
大東防災１号 090-3334-5789	19.00 17.85 420×2	10.6	平水	ｶﾅｴ産業 ﾀﾃ型 (B)	0.3	1,080	300	95	75	油圧式 リール	3,000 ×1	300		ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張作業船 放水銃泡水兼用 市原・袖ケ浦海上共同防災
大東防災２号 090-3108-4755	19.00 17.60 420×2	11.2	平水	同上	0.3	810	300	95	75	同上	3,000 ×1	300		ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張作業船 放水銃泡水兼用 千葉海上共同防災配属
大東防災３号	19.00 17.60 420×2	11.2	平水	同上	0.3	810	300	95	75	同上	3,000 ×1	300		ｵｲﾙﾌｪﾝｽ展張作業船 放水銃泡水兼用 市川・船橋海上共同防災配
大東防災５号	300 トン	被曳航	平水	SK-750 ｶﾅｴﾀﾃ B型	0.3	2,000	5,004 他に優先使用 3,000	3,230	45	同上	250 ×1	―		海上災害防止センター 千葉県基地資器材備蓄艀
内タン防災艀	180 トン	同上	平水	ﾀｲﾎｰ工業 B型	0.3	600	756	600	―	―	―	―		全国内航タンカー組合 関東支部千葉ターミナル 資材備蓄艀

船名 船舶電話	総トン数 長さ 馬力	速力	航行 区域	保有資器材 オイルフェンス 名称	水面上高さm	長さm	油処理剤 リットル	油吸着マット kg	展張速度 m／分	巻揚装置	消火設備 放水銃 泡水兼用 (リットル／分／基)	消火用泡原液 リットル	粉末放射量 (kg/秒/基) 薬剤保有量	備考
千葉港在船 みずほ 090-3026-7061	179.00 32.25 3,600	14.20	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		曳船
千葉港在船 はやぶさ 090-3022-5808	230.00 37.16 4,000	15.10	限定沿海	—	—	—	0	—	—	—	6,000 ×1 500 ×2 350 ×1	6,400	35 2,000	消防曳船 放水銃泡放水兼用
千葉港在船 だいおう 090-3022-7724	233.00 36.25 3,600	14.50	平水	—	—	—	0	—	—	—	3,000 ×1 500 ×2 350 ×1	3,000	35 2,000	同上
千葉港在船 おおとり 090-3022-1829	249.00 37.16 4,000	14.50	限定沿海	—	—	—	0	—	—	—	6,000 ×1 500 ×2 350 ×1	6,400	35 2,000	同上
横浜港在船 てんざん 090-3022-2442	233.00 36.26 3,600	14.50	平水	—	—	—	0	—	—	—	3,000 ×1 500 ×2 350 ×1	0		曳船
横浜港在船 あけぼの 090-3023-4485	232.00 36.25 3,600	14.50	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		同上
横浜港在船 ゆみはり 090-3023-6345	245.00 36.25 3,600	14.50	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		同上
横浜港在船 さくら 090-3026-1796	178.00 32.25 3,600	14.50	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		同上
横浜港在船 くろがね 090-3022-0868	245.00 36.26 4,000	14.50	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		同上
横浜港在船 やまと 090-3023-1959	181.00 32.25 3,600	14.00	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		同上
横浜港在船 たちばな 090-3022-4101	239.00 36.06 4,000	14.50	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		同上
横浜港在船 にしき 090-3024-3077	175.00 32.25 3,600	14.20	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		同上
横浜港在船 ちとせ 090-3022-7412	175.00 32.25 3,600	14.30	平水	—	—	—	0	—	—	—	350 ×1	0		同上

[航空機災害]

１　成田国際空港㈱の消防力　＜資料９－６＞

表１　社員及び消防救難用車両

ア　消防救難業務従事者　　９３名

イ　消防救難用車両現有数　　令和７年１月１日現在

種　　類	保有台数	水タンク積載量	水成膜泡消火薬剤積載量	粉末タンク積載量	放射能力	備　　考
大型化学消防車 （１２５００型） （１２５００型） （１０５００型）	 1 1 2	 12,500 ℓ 12,500 ℓ 10,500 ℓ	 960 ℓ 800 ℓ 880 ℓ	 300 kg 300 kg 300 kg	 6,000 ℓ/min 6,000 ℓ/min 5,700 ℓ/min	（１台あたり）
大型化学消防車 HRET 装備 （１０５００型）	2	10,500 ℓ	880 ℓ	220 kg	6,600 ℓ/min	（１台あたり） 放水銃同時放射最大能力
給水車	2 1	8,000 ℓ 8,000 ℓ	290 ℓ 290 ℓ		3,000 ℓ/min 1,500 ℓ/min	（１台あたり）
救急車	2					
指揮車	1					
破壊救難車	1					空気膨張式テント　１張
救急医療器材 搬送車(ﾄﾚｰﾗｰ付)	1					空気膨張式テント　５張 救急医療資器材一式
総合指揮車 （現場調整所用 車両）						会議用机、椅子 臨時電話回線設備(12)等
フォークリフト車	1					

表２　消火薬剤保有状況　　令和７年１月１日現在

常置場所	消火薬剤名	数　　量	保有形状	備　　考
空港消防所	水成膜泡消火薬剤 （３％）	6,150 ℓ	消防車搭載	960 ℓ/台×1 台 880 ℓ/台×4 台 800 ℓ/台×１台
〃	〃	7,860 ℓ	泡タンク車 及び備蓄倉庫	泡タンク車　3,600ℓ 備蓄倉庫　　4,260ℓ
〃	粉末消火薬剤	1,640 kg	消防車搭載	300 kg/台×4 台 220 kg/台×2 台 200 kg/台×1 台
〃	〃	2,970 kg	備蓄倉庫	

２　成田市及び成田国際空港周辺市町村の消防力＜資料９－７＞

表１　消防職員数　　令和３年４月１日現在

消　防　本　部	人　数（人）
成田市消防本部	250
栄町消防本部	46
印西地区消防組合消防本部	280
富里市消防本部	84
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	412
四街道市消防本部	125
香取広域市町村圏事務組合消防本部	211
匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	109
山武郡市広域行政組合消防本部	277
合　　計	1,794

表２　消防ポンプ自動車等現有数　　令和３年４月１日現在

消防本部 種　別		成田市消防本部	栄町消防本部	印西地区消防組合消防本部	富里市消防本部	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	四街道市消防本部	香取広域市町村圏事務組合消防本部	匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	山武郡市広域行政組合消防本部	合計
普通消防ポンプ自動車		5	1	5	1	10	1	6	3	5	37
水槽付消防ポンプ自動車		8	1	6	2	10	4	5	3	7	46
はしご付消防自動車	１８m以下										
	２４m										
	３０m			1		1	1	1			4
	３８m以上	1								1	2
屈折はしご付消防自動車		1		1		1	1				4
大型高所放水車											
泡原液搬送車											
化学消防車	泡消火型	2		2		2	1	3	1	2	13
	粉末消火型										
指揮車		6	1	1		6	1	2	1	4	22
救急自動車		9	3	8	3	13	4	8	4	9	61
救助工作車		2	1	1	1	2	1	1	1	3	13

消防本部 種　別	成田市消防本部	栄町消防本部	印西地区消防組合消防本部	富里市消防本部	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	四街道市消防本部	香取広域市町村圏事務組合消防本部	匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	山武郡市広域行政組合消防本部	合計
小型動力ポンプ積載車										
小型動力ポンプ				2						2
電源・照明車					1					1
広報車	6		8	1		3	1	4	6	29
その他車両	11			4	8				1	24

表３　化学消火薬剤保有状況

令和３年４月１日現在

薬剤種別 消防本部	たん白系（ｋｌ）		合成界面活性剤 （ｋｌ）	水成膜泡消火薬剤 （ｋｌ）
	３%型	６%型		
成田市消防本部	0	0	0	2.26
栄町消防本部	0	0	0.34	0
印西地区消防組合消防本部	0	0	1.17	1.16
富里市消防本部	0	0	1	0
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	0	0	1.8	0.56
四街道市消防本部	0	0	1.6	0
香取広域市町村圏事務組合消防本部	0.2	0	1.05	0.32
匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	0	0	0.88	0
山武郡市広域行政組合消防本部	0	0	4	0.64
合　　計	0.2	0	11.84	4.94

３　成田国際空港の概要＜資料９－８＞

表１　空港主要施設の概要等

令和５年９月１日現在

主要施設	現在供用中の施設
空港敷地面積	約１，１４７ｈａ
滑走路	Ａ滑走路　４，０００ｍ×６０ｍ
	Ｂ滑走路　２，５００ｍ×６０ｍ
誘導路	延長約２９．９㎞　幅３０ｍ、２５ｍ、２３ｍ
エプロン	面積　約２６２ｈａ
	スポット　　２０１
航空機給油施設	敷地面積　約１９ｈａ
空港石油ターミナル	鋼製屋外地上タンク 25 基
（第１給油センター）	（約１４４千kℓ分）
第２給油センター	敷地面積　約１３．２ｈａ
	鋼製屋外地上タンク　８基
	（約４８千kℓ分）
ハイドラント	給油スポット　　１７１
航空保安施設	
	ＶＯＲ（超短波全方向性無線標識施設）　　１局
	ＤＭＥ（距離測定装置）　　１局
	ＩＬＳ（測器着陸装置）　　４式
（空港事務所所轄分）	ＡＳＲ／ＳＳＲ（空港監視レーダー）　　２式
（同上）	ＡＳＤＥ（空港面探知レーダー）　　２式
（同上）	ＡＧ（対空無線装置）送信所　　４局
（同上）	ＡＧ（対空無線装置）受信所　　２局
	マルチラテレーション　　１式
航空灯火	Ａ滑走路対応（進入灯，滑走路灯等）　　１式
	Ｂ滑走路対応（進入灯，滑走路灯等）　　１式
旅客取扱施設	第１旅客ターミナルビル（延床面積約４６．３万㎡）
	第２旅客ターミナルビル（延床面積約３９．１万㎡）
	第３旅客ターミナルビル（延床面積約１１．０万㎡）
貨物ターミナル	日航貨物ビル、第１貨物ビル、第２貨物ビル 第３貨物ビル、第４貨物ビル、第５貨物ビル 第６貨物ビル、第７貨物ビル、輸入共同上屋ビル、第１貨物代理店ビル、第２貨物代理店ビル、 第２貨物代理店ビル付属棟、保税通関ビル、 貨物管理ビル、整備地区貨物上屋、燻蒸倉庫、 天浪地区貨物上屋、南部第 1～第 6 貨物ビル （合計延面積　約２８．６万㎡）
航空機整備施設	日航第１ハンガー（幅１９０ｍ，奥行９０ｍ） 日航第２ハンガー（幅１００ｍ，奥行９０ｍ） 日航第３ハンガー（幅１０５ｍ，奥行８５ｍ） 日航Ａハンガー　（幅１５５ｍ，奥行９０ｍ） 全日空第１ハンガー（幅２００ｍ，奥行９０ｍ） NCA ライン整備ハンガー（幅８４m，奥行９０m） ノイズリダクションハンガー （幅８０m，奥行１０３m）
駐車場	面積　約３３ｈａ 駐車能力　約１２，０００台